

公益社団法人 福井被害者支援センター

with you あなたとともに

着任のご挨拶

福井県警察本部首席参事官(警務部)
坂野 誠



本年3月の人事異動により、首席参事官(警務部)に着任いたしました坂野でございます。

どうぞよろしくお願いいたします。

平素より被害者支援活動に御尽力いただいている公益社団法人福井被害者支援センターの皆様を始め、同センターの運営を財政的援助により支えていただいている多くの企業、団体、個々の皆様方に対しまして、深く敬意を表しますとともに、心より御礼申し上げます。

貴センターにおかれましては、設立から14年余りの間、犯罪被害に遭われた方やそのご家族に寄り添い、民間支援団体ならではの心温まる支援活動を行うなど、被害者の方々の大きな支えとなっているところで、

また、昨年は「全国犯罪被害者支援フォーラム」において、多年にわたる被害者等の早期回復への貢献や、犯罪被害者等早期援助団体としての顕著な功労が認められ「犯罪被害者支援功労団体表彰」を受賞されました。

これもひとえに、貴センターの皆様が、日々、被害者の方々に真摯に向き合いきめ細やかな支援を行っていただいた成果のあらわれであろうと思っております。

さて、犯罪の被害に遭われた方は、思いがけない出来事により、直接的な被害にとどまらず、精神的被害及び経済的困窮等の様々な二次的被害に苦しめられており、これらを早期に回復・軽減するため、犯罪被害者の様々なニーズに応じた支援が求められています。

そうした中、県警察では、犯罪被害者等の方々の負担を少しでも軽減し、1日でも早く平穏な生活を取り戻していただくため、各種支援に努めているところでありますが、被害者等の視点に立った柔軟でよりきめ細やかな支援を行っていくためには、関係機関・団体との連携が必要不可欠であり、とりわけ貴センターとの連携が重要となります。

県警察といたしましては、「県民が安全で安心して暮らせる社会の実現」に向け、より一層、被害者のための支援活動を充実させる所存でありますので、今後とも御協力をお願い申し上げます。

犯罪の被害に遭われた方へ
ひとりで悩んでいませんか？

勇気を出してご相談下さい

フリーダイヤル

0120-783-892

公益社団法人
福井被害者支援センター



着任のご挨拶

福井県警察本部警務課
被害者支援室長
古家 継一



本年3月28日付で、被害者支援室長に着任いたしました古家でございます。

松原理事長をはじめ、被害者支援センターの皆様には、平素より警察行政に深いご理解とご協力をいただくとともに、日頃の支援活動や県民への広報啓発に多大なご尽力をいただき、心より感謝申し上げます。

被害者支援の業務は初めてではありますが、被害者が抱える様々な問題の早期回復・軽減を図るため、微力ながら努めてまいりたいと思っております。

さて、昨年の県内の犯罪被害の状況ですが、刑法犯認知件数においては、13年連続で減少し、刑法犯の検挙率も全国上位を維持するとともに、重要犯罪の検挙率も目標を達成することができました。

しかしながら、子供への声かけ事案やストーカー・DV事案等女性が被害者となる犯罪は、後を絶たない状態にあり、毎年多くの方が不条理な事件、事故に遭われ、その後長期間にわたり、精神的、経済的に大変苦しい思いをされており、被害者やその家族の悔しさや悲しみは、言葉では言い尽くせないものがあります。

被害者支援は、被害者の方々の多岐にわたるニーズにこたえ、社会全体で被害者の方を支えるという気運の醸成が必要となりますが、貴センターにおかれては、電話、面接相談あるいは病院や裁判所等への付添いなど、公的機関のみでは十分に対応できないきめ細やかな支援をいただき、被害者の方々の大きな支えとなっております。

県警察と致しましても、貴センターをはじめとする関係機関・団体との連携を一層強化し、思いやりの溢れる支援活動に取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

犯罪被害者支援 自動販売機

この度、坂井西警察署・福井県警察本部葵分庁舎に、売上の一部を当支援センターの支援活動の資金への寄付が付帯する犯罪被害者支援自動販売機を設置していただきました。ご協力いただき誠にありがとうございました。

今後も社会貢献の一助として
設置して下さる企業・団体様を
募集しております



坂井西警察署



福井県警察本部葵分庁舎

あなたのそばにわたしがいます

この自販機の売上の一部は、
犯罪等の被害者やその家族・遺族の方々の
「新たな出発」を支援する活動に活かされて
います。

公益社団法人
福井被害者支援センター

福井被害者支援センターでは、
認知件数や虐待相談の地
方県に於いて裁判所や関係機関等への
行き違い支援等を行っております。

フリーダイヤル・相談専用
0120-783-892
福井県内からのみ使用可

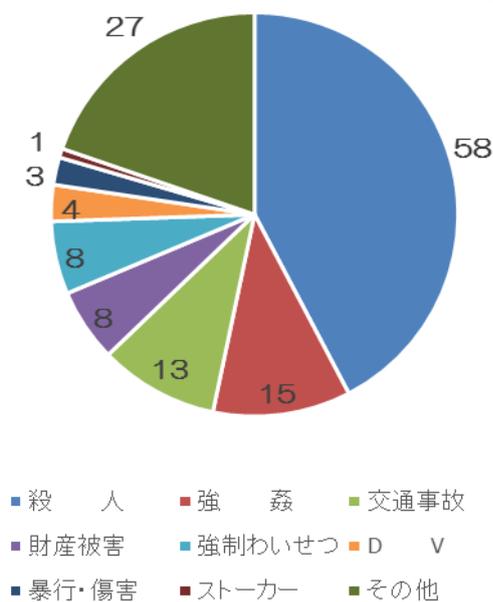
平成27年度 支援活動状況報告

月別手段別支援件数 (単位:件)

	電話	面接	直接	メール	合計
4月	19	1	3	0	23
5月	9	0	0	2	11
6月	14	1	0	0	15
7月	5	1	0	0	6
8月	6	1	0	0	7
9月	5	0	0	0	5
10月	0	1	0	0	1
11月	5	1	0	0	6
12月	6	2	0	0	8
1月	6	1	1	0	8
2月	9	0	15	0	24
3月	6	1	16	0	23
合計	90	10	35	2	137

被害別支援件数

(単位:件)



相談・支援の傾向として 今年度からカウントの取り方が若干厳しくなりましたので総数的にはもう少し増えております。被害内容も殺人事件のほか、性犯罪が増えてきている傾向にあります。

感謝状贈呈式

平成28年3月9日、滋賀県警察本部にて宮地美貴子相談員が、滋賀県警察本部長から感謝状をいただきました。

今回は、5年間にわたり、滋賀県の中学、高校、大学等で「命の大切さを学ぶ教室」での講演活動を評価していただいたものです。今後も社会全体で被害者を支え、被害者にも加害者にもならない地域社会の実現を目指して活動して参ります。



支援センター面接相談室



面接相談室を模様替えいたしました。今まで使用していたソファの色を変え、壁面を明るい色で統一し、相談者の方が安心して相談できるような雰囲気になるよう心がけております。

お知らせ

3月末で、研修担当の日比野享子さんが退職されました。長きにわたって被害者支援活動にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

研修報告

継続研修

2/6 具体的な事例に基づくロールプレイ

- ◆ 講師 直接支援員
- ◆ 参加者 8名
- ◆ 内容 被害者支援の目標と心構え、付き添い支援を行う際の留意点、付き添いの事前準備を考える。緊急事態対応をロールプレイにて行う。

3/14 事例検討会

- ◆ 講師 齊藤 荘二 臨床心理士
- ◆ 参加者 4名
- ◆ 内容 裁判での付き添い支援について検討する。

4/16 電話相談の実際①

- ◆ 講師 齊藤 荘二 臨床心理士
- ◆ 参加者 8名
- ◆ 内容 暴行傷害事件(架空)の事例から電話相談での対応、気配りの仕方等を考える。

5/14 電話相談の実際②

- ◆ 講師 齊藤 荘二 臨床心理士
- ◆ 参加者 8名
- ◆ 内容 殺人事件(架空)の事例から電話相談での対応、時間の経過とともに変化する、ご遺族の心情に寄り添う支援を考える。

その他の活動報告

2月

- 2日 福井南ロータリークラブにて講演
- 3日 福井地区犯罪被害者等支援地域ネットワーク会議
- 4日 自助グループ「光の風」例会
- 13日 東海・北陸ブロック事務局長会議
- 23日 敦賀まごころネットワーク総会
- 25日 大野市犯罪被害者等支援地域ネットワーク連絡会

3月

- 3日 福井刑務所にて講義(被害者の視点を取り入れた教育)
- 6日 平成27年度第2回福井被害者支援センター理事会

4月

- 19日 自助グループ「光の風」例会
- 21日 全国事務局長等会議
- 23日 命の大切さを学ぶ教室 於: 西南部小学校
- 26日 命の大切さを学ぶ教室 於: 湖北中学校

5月

- 16日 福井市犯罪被害者等支援連絡会議
- 19日 市町犯罪被害者等支援主管課長会議
- 21日 平成28年度第1回理事会
- 31日 福井市交通安全やまびこクラブ推進協議会員研修会にて講演



電話相談の実際



全国表彰受賞記念(理事・事務局)



正会員・賛助会員・寄付者のみなさま 温かいご支援ありがとうございます



2015/4/1～2016/3/31

正会員 当センターの目的に賛同し、理事会の承認を得て運営に参加する法人・団体、個人です。

賛助会員 当センターの目的に賛同し、財政面で支援して下さる法人・団体、個人です。

正会員（法人・団体）

（順不同・敬称は略させていただきました）

司法書士法人 i s t
福井県行政書士会

（有）敦賀ファミリー保険

福井フェニックスロータリークラブ

正会員（個人）

荒木 俊幸	池田 亘	石川 満夫	石本 理	稲木 友代	乾 千賀子	井上 毅
梅田 真	榎 美姫恵	円居 愛一郎	海道 映諄	笠原 一浩	加藤 義朗	川上 賢正
川端 洋子	菊川 弘美	金 定基	玄津 幸隆	小泉 義廣	小西 純子	齊藤 莊二
坂井 義信	佐野 周一	杉井 佳慧子	巢守 光	滝元 敏文	武内 久子	田中 久彦
辻 公子	堂庭 信男	徳橋 秀紀	永井 學	中垣内 富士	中島 實二	中西 真三
中村 正和	中村 まゆみ	夏梅 ますみ	野口 睦子	野路 武夫	長谷川 美香	林 秀雄
林 正憲	日比野 享子	廣岡 佐代子	廣岡 俊明	藤井 健夫	藤川 眞知子	藤田 周一
細川 久美子	堀 絹子	松原 六郎	黛 千恵子	宮地 雅之	宮地 美貴子	宮本 健治
森田 和子	山口 征樹	山本 桃花子	山本 玲子	吉岡 恒子		

賛助会員（法人・団体）

（警察関係 13団体）

(株)アイビックス	(社福)足羽福祉会	(株)イワタ
(株)ウエマツ	(株)エイチ・エフ	エイティーンズコーポレーション(株)
越前町漁業協同組合	江守商事(株)	(社福)おおい町社会福祉協議会
(有)岡電機	岡本エンジニアリング(株)	小浜海産物(株)
(社福)小浜市社会福祉協議会	(一社)勝山市医師会	京若電機(株)
高成寺	(株)斉藤経営	酒井電機(株)
(株)五月ヶ瀬	自動車安全運転センター福井県事務所	(株)ジャクエツ
信越化学工業(株)	大鉄建機(株)	(株)たいよう共済福井支店
(社福)高浜町社会福祉協議会	(株)TSUKIWA	(株)つばた
東洋紡(株)敦賀事業所	(医)中瀬整形外科医院	日本原子力発電(株)敦賀地区本部
(有)花福	ハヤカワ商事(株)	(協)春江ショッピングセンター
(株)ヒライ	PS会 (県庁県民安全課)	福井医療(株)
福井県医師会	福井県旭光会	福井県警友会連合会
(一社)福井県交通安全協会	(一社)福井県自家用自動車協会	(社)福井県指定自動車教習所協会

(次のページへ続きます)

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| (学)福井県自動車学園 | 福井県自動車販売店協会 | (一社)福井県トラック協会 |
| (公社)福井県バス協会 | 福井県遊技業(協) | 福井県遊技業(協)若狭支部 |
| (医)福井心のクリニック | 福井テレビジョン放送(株) | 福井物産(株) |
| 福井ロータリークラブ | (合資)藤田印刷所 | (株)藤本建設 |
| (有)藤原組 | (株)法美社 | 北陸電力(株) 福井支店 |
| 北陸東工シャッター(株) | (有)ホテルアーバンポート | (株)マエダ工業製作所 |
| 前田工織(株) | (公財)松原病院 | (株)ママーストアー |
| 水上商事(株) | (有)やまと | (医)吉村整形形成外科医院 |

賛助会員(個人)

(匿名希望3名：警察関係804名)

- | | | | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|
| 麻生 英右 | 有若 由加理 | 伊藤 良一 | 伊勢 信三 | 井上 洋子 | 岩谷 晴夫 | 内上 和博 |
| 大関 賢治 | 大柳 茂 | 小川 正二 | 岡野 やちえ | 奥田 光子 | 奥山 剛志 | 尾上 彰一 |
| 鹿取 勝 | カネイチ | 釜井 しずえ | 笠嶋 伸也 | 鎌谷 忠雄 | 鎌谷千鶴子 | 川村 昭夫 |
| 木越 祥和 | 木崎 治郎 | 北川 恒久 | 木村 雅彦 | 坂井 陽子 | 坂本 正二 | 酒生 耀子 |
| 笹嶋 貞一 | 猿橋 駿 | 島田 恵子 | 嶋田 洋子 | 清水 淳彦 | 清水 元茂 | 鈴木 明美 |
| 高石 郁子 | 高橋美和子 | 高原 正典 | 滝元 敏子 | 武藤 寛 | 田中 智恵子 | 田中 康隆 |
| たにかわ保険事務所 | 玉村 一男 | 常見 和美 | 出口 かの子 | とばや酢店 | 中川 陽子 | 西藤 秀雄 |
| 野崎 利江 | 野崎 紀子 | 野瀬 博子 | 野村 健一 | 野村 直之 | 畑中 英二 | 浜崎 なをみ |
| 濱田 守好 | 浜本 高恵 | 平田 寛明 | 福島 勸治 | 藤田 陽子 | 藤田園茶舗 | 古谷製材所 |
| 北條千恵子 | 前田 和寛 | 前田 敬子 | 榎郷 三好 | 増田 正樹 | 松田 紀昭 | 松村伊佐子 |
| 松本幸太郎 | 水野 ひとみ | 三村由美子 | 三宅 宗佐 | 宮腰 明志 | 宮崎 弥磨 | 宮崎 良一 |
| 三輪貴美子 | 本谷 実 | 森下 博 | 安野 英昭 | 山本 良雄 | 吉田 近 | 吉村 悟 |
| 領家 三千代 | 若新 一雄 | 和田 正宏 | 大崎 三夫 | | | |

寄 附

(一財)福井県警察協会 (医)相木病院
成瀬 りえ子 宮崎 茂和
(会員様24名と警察関係による寄付は割愛させて頂きました。)



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

～あなたの優しさを～



私たちの活動は、会費・寄付等、皆様の優しさによって支えられています。センターの支援は全て無料ですがそのための経費を必要とします。被害者の方が安心して相談できるよう、ご支援ご協力をお願い致します。

賛助会費 個人 一口 2,000円 団体 一口 10,000円



2016年6月発行
発行者

福井県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 福井被害者支援センター
〒910-0004 福井市宝永3丁目8-1

福井県警察本部薬分庁舎3階
事務局TEL 0776-88-0801 FAX 0776-88-0820

ホームページ <http://www.fvsc.jp/>

eメール info@fvsc.jp

編集後記

研修を担当していた日比野さんが退職されたため、継続研修や養成講座の担当もさせて頂くことになりました。相談員としてブラッシュアップするためにどのようなことを学んだらよいかを日々考えながら、内容を検討しております。

8月には養成講座も始まります。私たちと一緒に活動をして下さる方に出会えるのを楽しみにしています。(宮地)